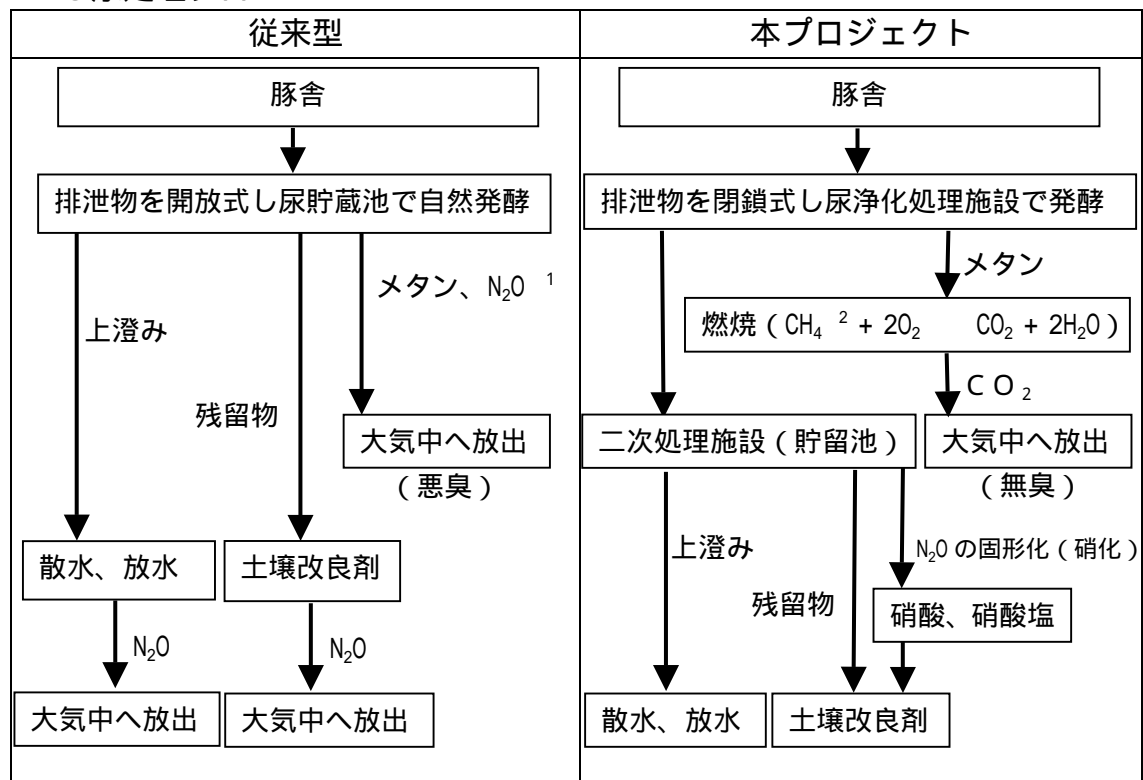


## チリのCDMプロジェクトの概要

### 1. 概要

- ・アグロスーパー社が、チリ中部の第六地域と首都地域において所有・運営する5つの養豚場に、最新鋭の閉鎖式し尿浄化処理施設を採用し、処理に伴い発生するメタンガスを回収・燃焼させて、CO<sub>2</sub>に転換させることなどにより、温室効果ガスを削減。
- ・当社は、このプロジェクトで創出される炭素クレジットのうち、2004年から2012年までの9年間で約200万トン(CO<sub>2</sub>換算)を購入。

### 2. し尿処理フロー



1 : 一酸化二窒素

2 : メタン

### 3. 実施体制

- ・メタン回収プロジェクトの運営・管理はアグロスーパー社が実施。
- ・当社は、プロジェクトにより創出される炭素クレジットを購入。

#### 4. 開始時期

- ・メタン回収プロジェクトは、2000年12月より段階的に開始され、現在、5つの養豚場に最新のし尿処理施設が設置されている。
- ・今後、日本政府の承認など CDM プロジェクトとして必要な手続きを経たのち、炭素クレジットの認証・移転が行われる予定。

#### 5. 期待される効果

温室効果ガス排出の削減

年間40万トン(CO<sub>2</sub>換算)。当社は2004年から2012年までの9年間で約200万トン(CO<sub>2</sub>換算)を購入。

悪臭の低減

硝酸塩を含む残留物を、敷地内のユーカリ植林地に土壌改良剤として利用、排水のかんがい用水としての再利用

同種のプロジェクト実施によるチリ国内全体でのし尿処理設備の改善。

#### 6. メタン回収プロジェクトの建設費用

5つの養豚場における建設費は、約1,500万ドル(約16.5億円)。

以上